詳細仕様書

品名：エアマットレス こちあ結起Slimタイプ、3Dタイプ

製品規格番号： Slimタイプ KE-92**S、3DタイプKE-93**S

- (1) 本エアマットレスは、患者の体重設定に合わせ自動的に内圧を調整することで、マットと患者の接触面積を変化させ床ずれリスクを軽減させることができること
- (2) ベッドリンクケーブルはベッドとエアマット制御部を接続することで、背上げ時の角度情報を取得して内圧を調節することが可能になる。体圧分散性の向上、背上げによる身体のずれ、圧迫を軽減させていること
- (3) 操作パネルはカラー液晶を採用している。画面に表示されるガイダンス機能に従い操作が可能であること
- (4) 送風チューブ及びポンプをマットレスの内部に収納したことで、省スペース化している。看護業務効率の向上の他、搬送時の破損、つまずき防止などにも配慮していること
- (5) 除湿機能を使用することでエアマットレスのカバー内部に継続的にエアを注入する。こもった熱や湿度を外部に逃がすことで寝床内の湿度がマット内部に透過することを促進させていること
- (6) 大容量ポンプによるターボ運転によりエアの注入時間を短縮していること
- (7) 電磁弁を配置することで停電時のエア保持性能を向上していること
- (8) 本エアマットレスはSlimタイプ(厚み13cm)と3Dタイプ(厚み15cm)の2種類がある。3DタイプはSlimタイプに対し以下2つの機能を追加している。1つ目は上層にウレタン層を配置し、寝心地をより良くし、患者のQOL向上を実現している。2つ目は臀部に3Dセルを配置し、臀部の接触面積を増加させズレの低減と体圧分散性を向上していること
- (9) 上面カバーと底面カバーからなり、カバー側面全周にファスナーを配することでカバーの開閉を可能にし、詰め物の出し入れとカバーの交換を容易にしていること
- (10) 上面カバー生地はポリエステルニットの表面にポリウレタンフィルムをコーティングしたもので、抗菌・難燃・防水加工を施していること
- (11) 上面カバーは生地表面のフィルムが汚物の生地内部への侵入を防ぎ、かつ耐薬品性が高く、細菌やウイルスによる感染防止のため指定薬品による清拭消毒を可能であること
- (12) 上面カバー生地は透湿性を持ち、寝床内の湿気がカバーを透過して寝床外に放出できる構造であること
- (13) 底面カバー生地はポリエステル織物の裏面にポリウレタンフィルムをコーティングしたもので、抗菌・難燃・防水加工を施していること
- (14) 底面カバーは裏側の中央部に滑り止めを配することで、外力によりエアマットがベッドから滑り落ちることを防止できること
- (15) 底面カバーには寝位置表示スナップボタンを有し、これに使用者の股関節(大転子)の位置を合わせることでマットレスの体圧分散効果を十分に発揮させることができること
- (16) CPRタグはカブリング近くにあり、心肺蘇生をおこなう場合に、CPRタグをもって側地を引き上げることで上面カバーと底面カバーが外れ、カブリング取外しまでの時間を短縮できること
- (17) 3Dタイプは上面に厚さ1cmのウレタン層を設けエアセルによる凹凸感を和らげられること
- (18) エアマットレスは部位ごとに決められた6種類のエアセル24本から構成される。エアセルが破損した場合、破損したエアセルのみの交換が可能であること

- (19) エアセルの両端部と底面カバーの側面内側をスナップボタンで固定する構造であるため、エアセルの取り付け、取り外しがしやすい。エアセルの形状により、スナップボタンの色を変えているため、発注ミスや取付ミスを防ぐことができる
- (20) 省スペース化のためにポンプはマットレスに内蔵させており、チューブが床にたれることによる汚れやベッドを搬送するときに周囲の壁や扉、エレベーター等にぶつけての破損、引っ掛かり等による落下破損、つまずきを防止し、衛生面と安全面にも配慮している。また、ベッドボードに機器を設置する必要がなく、マットレスに接近しやすくなることで看護業務効率の向上を図れること
- (21) 通常運転に加えターボ運転機能を有することで設置時間は従来製品の半分以下になっている。また、ターボ運転とベッドリンクがON状態の場合、背上げを行うと空気が抜けているエアセルに急速に空気を入れ、通常より早い圧切り替え動作を行う事で、背上げ時のずれ、圧迫を軽減させていること
- (22) 給気バルブに電磁弁を採用し、エア漏れが発生しにくい構造になっている。また、電磁弁は停電時には自動的に閉じるため、2週間はほぼ一定の内圧を保持することができること
- (23) 本エアマットレスにはSlimタイプ、3Dタイプがある。それぞれカプリング差込コネクタの色が識別のためにSlimタイプはグレー、3Dタイプは白色になっている。また、カプリング差込コネクタの形状を変えているため、それぞれのポンプとマットレスの誤接続が防止できること
- (24) 操作パネルは、画面上にガイダンス表示させている。設定が一目で分かり、各モードの機能が確認できる。カラー液晶を採用したことで文字だけでなく背景色を変化させることが可能である。マットレスのエラー発生時には遠くからでも一目で確認でき、対処方法が表示され迅速な対応できる
- (25) 操作ボタンを押した状態であることを明確にするために、操作ボタンを押した瞬間にピッと操作音がなること
- (26) 使用環境に合わせて、カラー液晶の明るさを調整することができる。またボタンの無操作時間が継続すると、画面を暗くする機能を備えること
- (27) 意図しない操作を防止するため、ボタンロックボタンを3秒間長押しすると、ボタン操作がロックされる機能を有すること
- (28) 圧切り替え機能は、2本おきにエアセルが順次、収縮、膨張を繰り返す機能であり、同じ個所に圧力が加わり続けられないことで褥瘡リスクを軽減する効果がある。圧切り替え機能は背上げ中でも動作し、褥瘡リスクを軽減すること
- (29) 除湿機能は、マットレス内部の空気を循環させることで、マットレスの内部に溜まった湿度の高い空気を外部に排出する機能である。蒸れを軽減することで、皮膚が浸軟する(ふやけた状態になる)ことを防ぎ、褥瘡リスクを軽減する効果があること
- (30) しっかりモードは、エアセル全体の内圧を高圧にし、マットレス全体を硬めにする機能である。患者が端座をとり易くなり、看護者・介護者が患者を移乗させやすくする効果をもつ。また、体位変換やリハビリ動作、マットレスの清拭などが行いやすい
- (31) やわらか機能は、背角度30度未満の場合、エアセル全体の内圧をやや低くする機能で、身体とマットレスの接触面積を増加させ患者の寝心地や体圧分散性向上させる機能である。やわらか機能にしても下層の内圧は高めに設定されており、臀部の底着きを防止していること
- (32) 背上げモードは、ベッドリンクがOFFの場合に設定ができ、背上げ時に設定体重に合わせてエアセルの内圧を高くすることで臀部の底着きを防止している。機能切り忘れ防止のため120分後のオートオフ機能を備えること
- (33) 圧設定機能はエアセル全体の内圧を変更する機能であり、設定を変更することで屈曲拘縮などによる臀部の沈みこみを軽減させる。患者の好みにあわせて、+2(硬め)、+1(やや硬め)、ふつうの3段階に設定することが可能であること

- (34) ターボ機能は設置時の給気を短時間で終了させるほか、しっかり機能にした場合にマットレスを高速で膨らませる機能であること
- (35) 体重設定機能は 30～138kg の範囲で設定可能であり、設定体重に合わせ自動的に内圧の調整を行う。ポンプの電源投入時には必ず体重設定画面に移行し、設定し忘れを防止している
- (36) 3D機能はベッドの背角度が 15 度以上になった時に、臀部の左右に配置された 3Dセルが膨らむことで臀部の接触面積を増やして体圧分散効果を高め、背上げ時の位置ずれを少なくする。また、背上げによる左右へ倒れこみを防止することで姿勢を維持させる機能もあること

その他

同等品については、同等品申請者は、この仕様内容と違う箇所を説明のうえ現場看護師の判断とする